



令和2年度四国環境パートナーシップオフィス管理運営等業務 報告書（概要版）

四国環境パートナーシップオフィス（四国EPO）

受託団体
特定非営利活動法人えひめグローバルネットワーク

今年度(令和2年度)事業に関わる特筆事項

1. これまでのノウハウ・蓄積を活用したオンラインへの移行

- ・新型コロナウイルス感染症対策のため会議やイベントの開催方法がオンラインに移行したことで、オンラインでの会議やイベントの運営、在宅勤務の環境整備、動画コンテンツの作成など、新たな展開へと発展した。

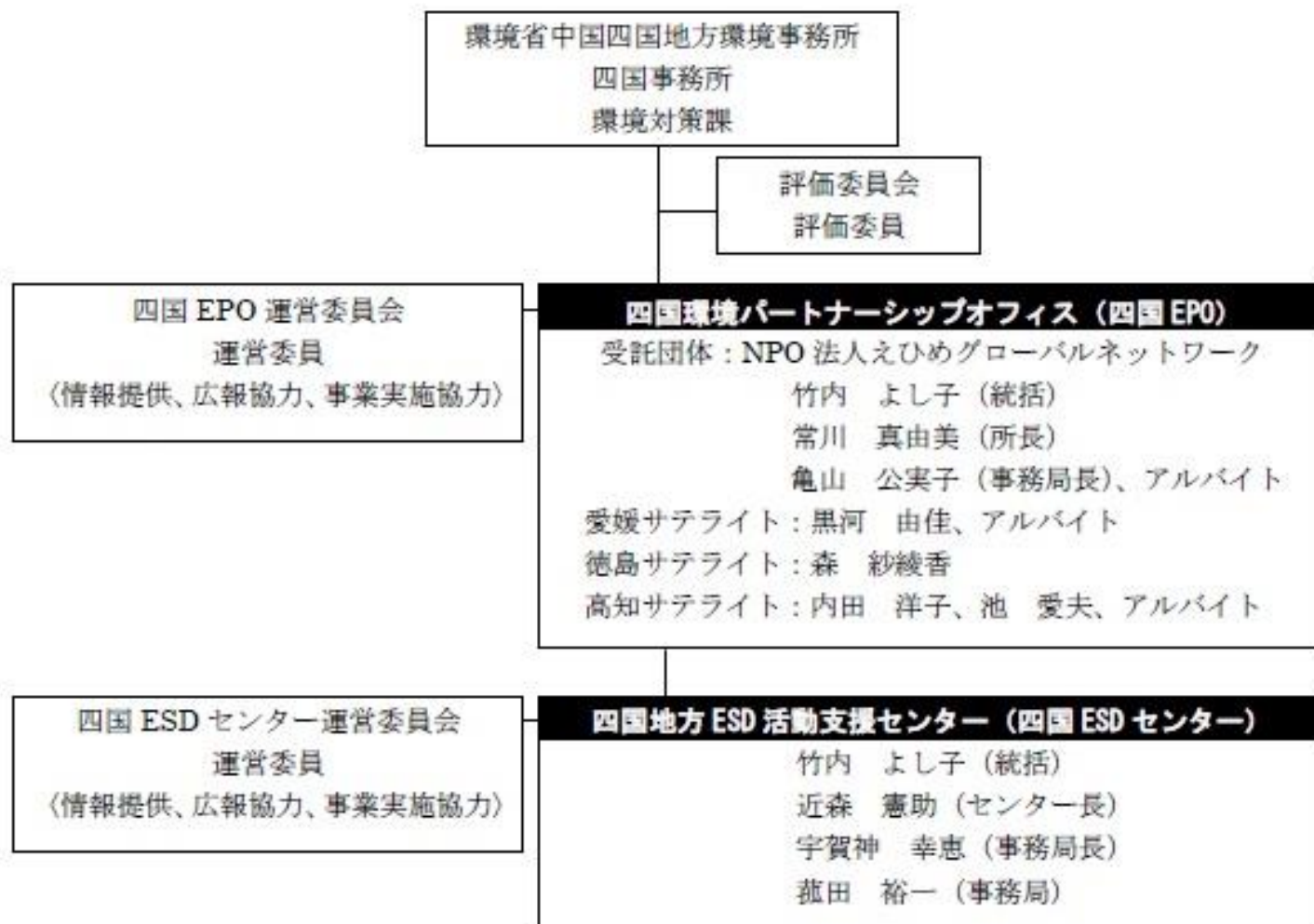
2. ローカルSDGs四国(LS四国)プラットフォーム設立に向けた準備

- ・四国四県の協働団体に加え、四国事務所との相談検討を踏まえ、新たに四国財務局や四国経済産業局などの国の機関や四国四県の中小企業家同友会との連携を強化し、企画運営委員会の構成員には自治体、企業、大学、NPO、JICA等の参画を得られる方向性が決定した。
- ・連携依頼や会議の企画、構成及び運営やとりまとめについては、四国事務所と相談し役割分担をしながら進めることができた。

3. 環境やSDGsに対する関心向上に向けた創意工夫

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、業務を進めることが難しい中、環境問題への関心喚起や自然との接点を持ってもらえるよう、新たに生き物Nowなどの企画を立案し、継続的な発信に努めた。

事業実施体制



1. 中間支援機能の強化

- ・ 各県サテライトデスクを拠点とした体制により、各県で県が主催する委員会の委員や審査等、協働で事業を実施するなど、各主体間のネットワークが深化した。



7月23日
令和2年度第高知県環境審議会総合部会
(高知県高知市)

12月12日
6主体共催による気候変動講演会
(香川県高松市)

2. 相談対応及び情報収集・発信①

- ・SDGsに関する相談対応が多かったことに加え、今までアプローチができていなかった企業や学校など新たな関係性をつくることのできた。



6月5日、9月8日

井上組カーボン・オフセットの取り組み支援
(徳島県つるぎ町)



9月23日

9月度中讃第1支部・中讃第2支部・三豊支部・
環境経営委員会合同例会(香川県宇多津町)

2. 相談対応及び情報収集・発信②

- 紙媒体やSNS、他団体やEPOネットワークの協力で、取組やSDGsなどについて情報発信を行った。



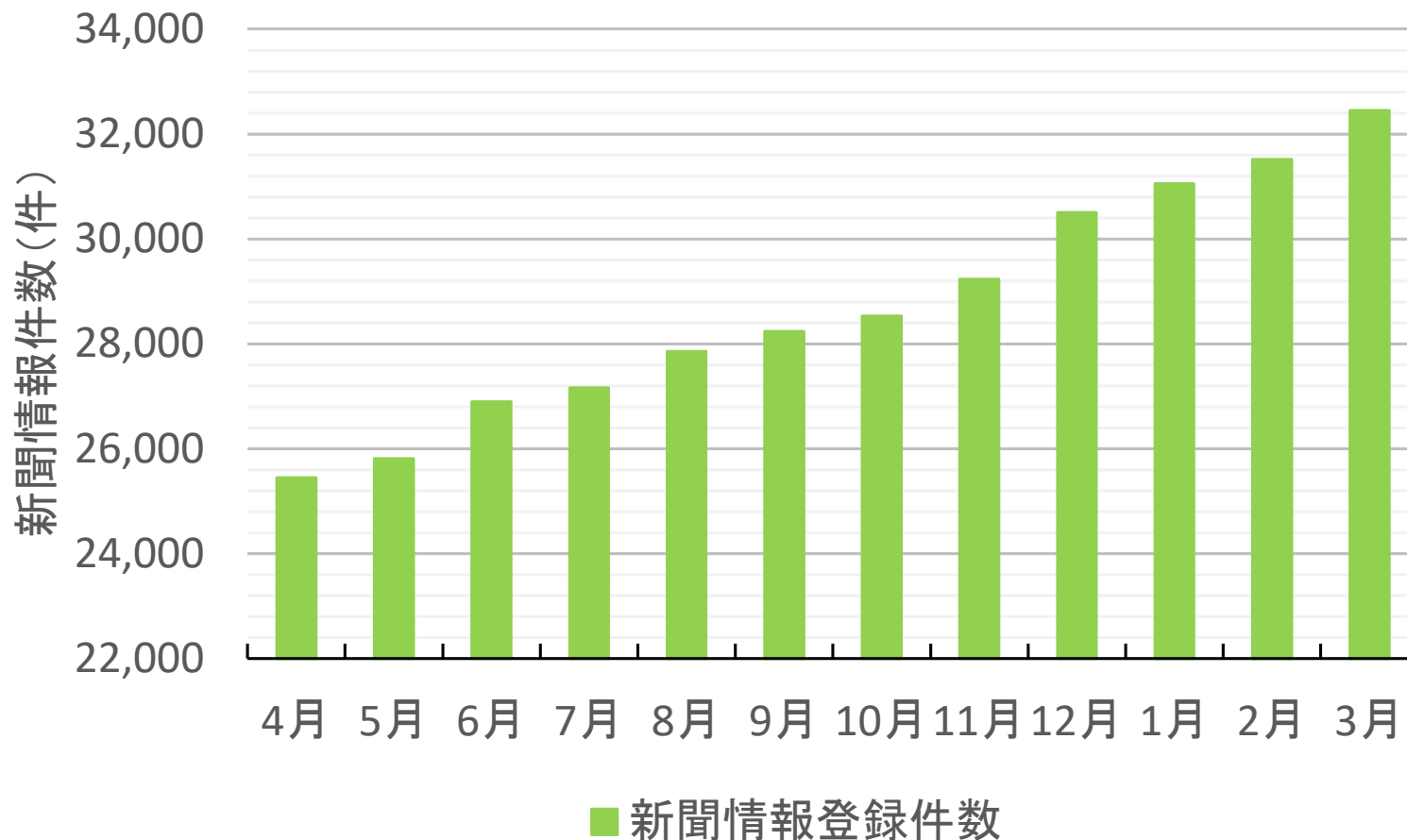
「かがわ未来へつなぐ環境学習会」で作成した動画



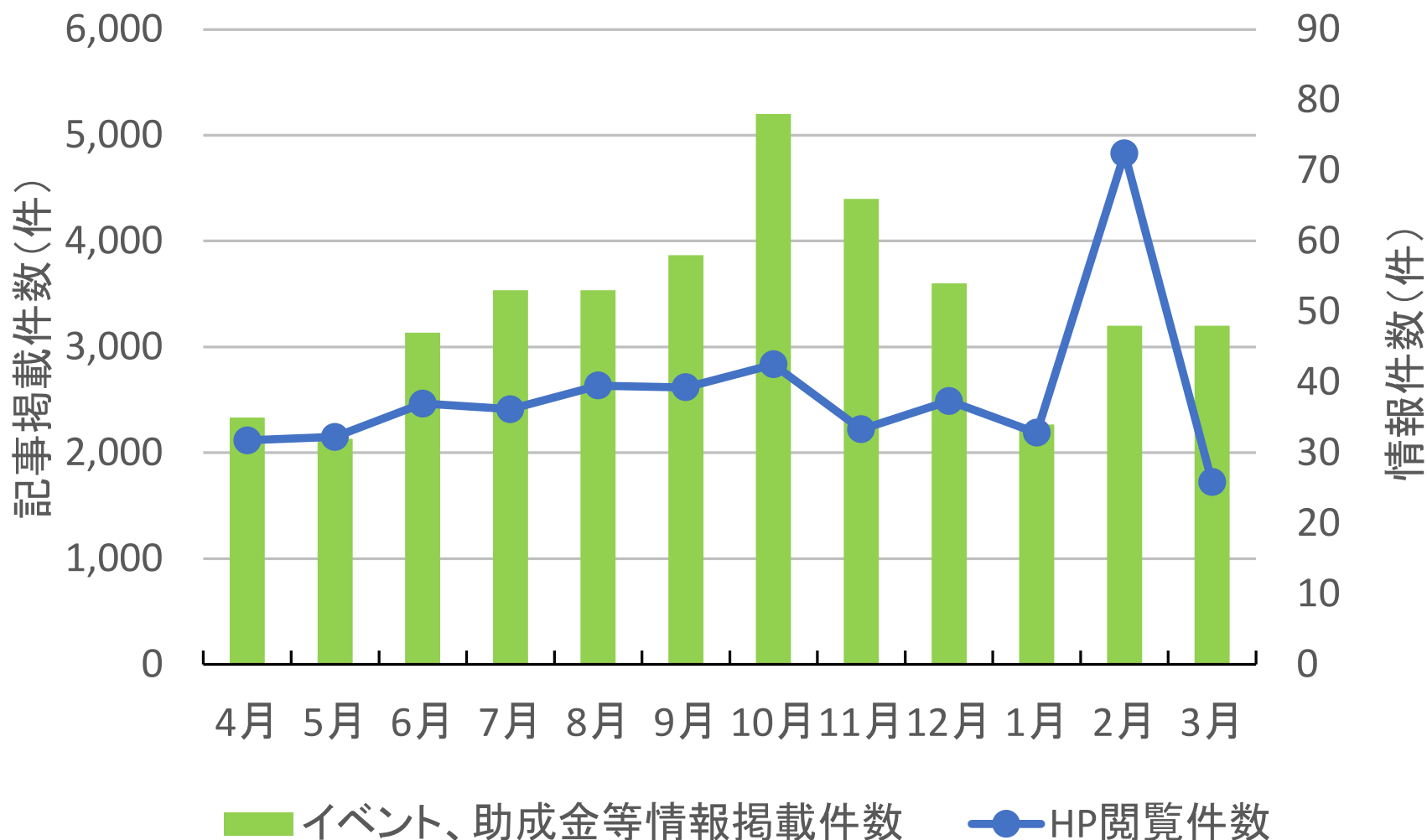
全国にあるEPOの取組を紹介する冊子

2. 相談対応及び情報収集・発信①

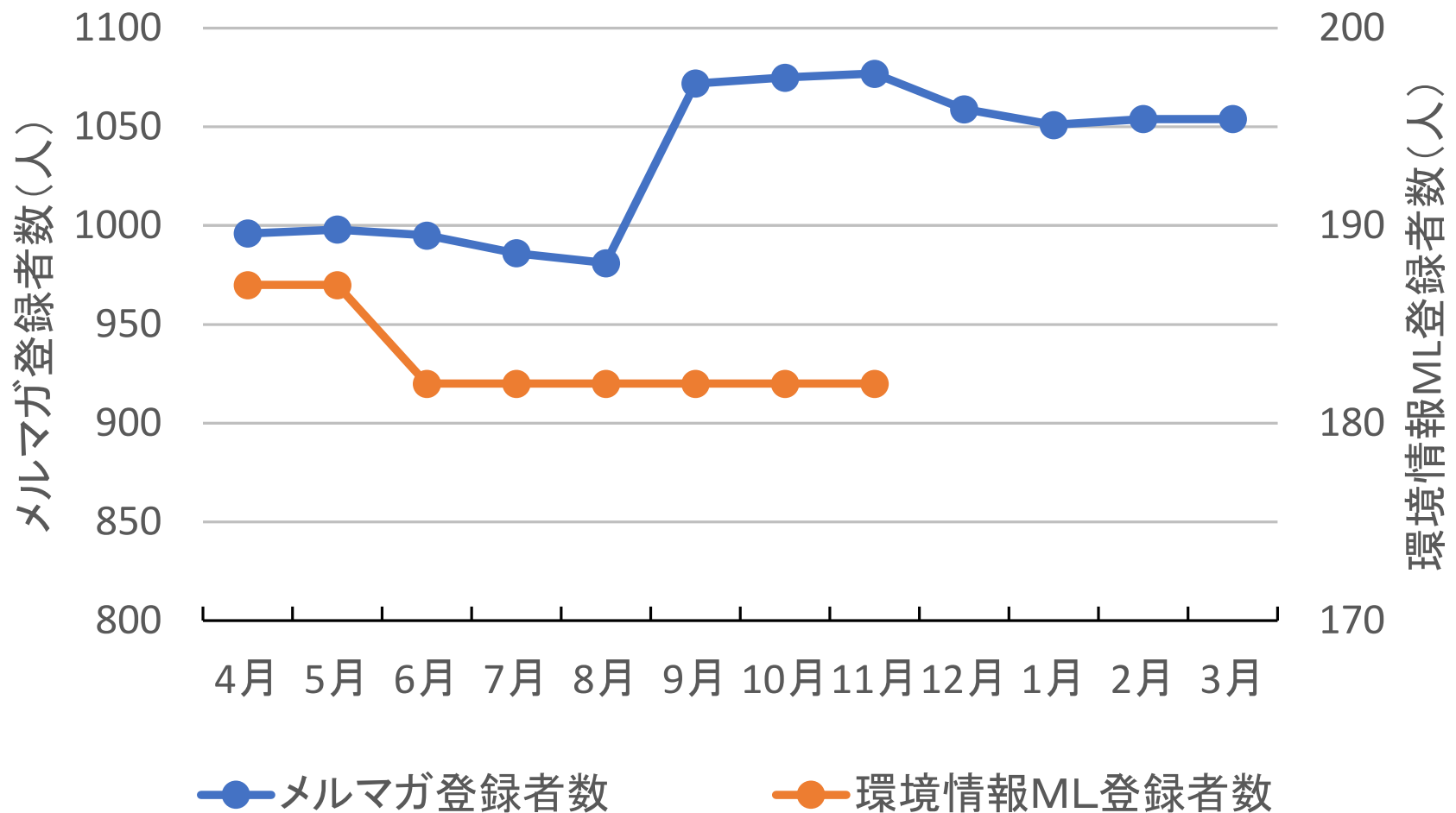
(新聞情報登録件数の推移)



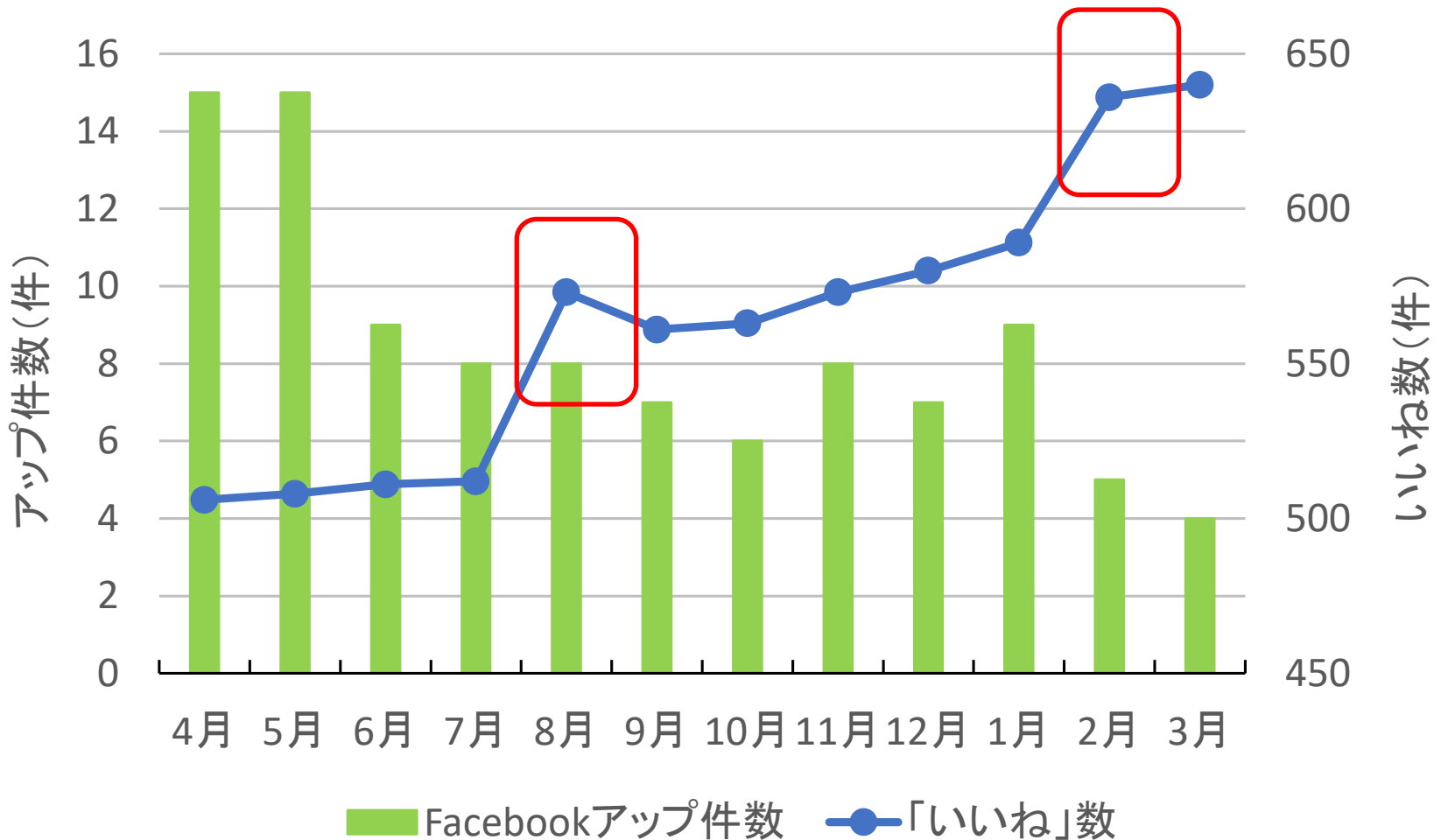
2. 相談対応及び情報収集・発信② (HP掲載件数・閲覧件数の推移)



2. 相談対応及び情報収集・発信③ (メルマガ及び環境情報ML登録者数の推移)

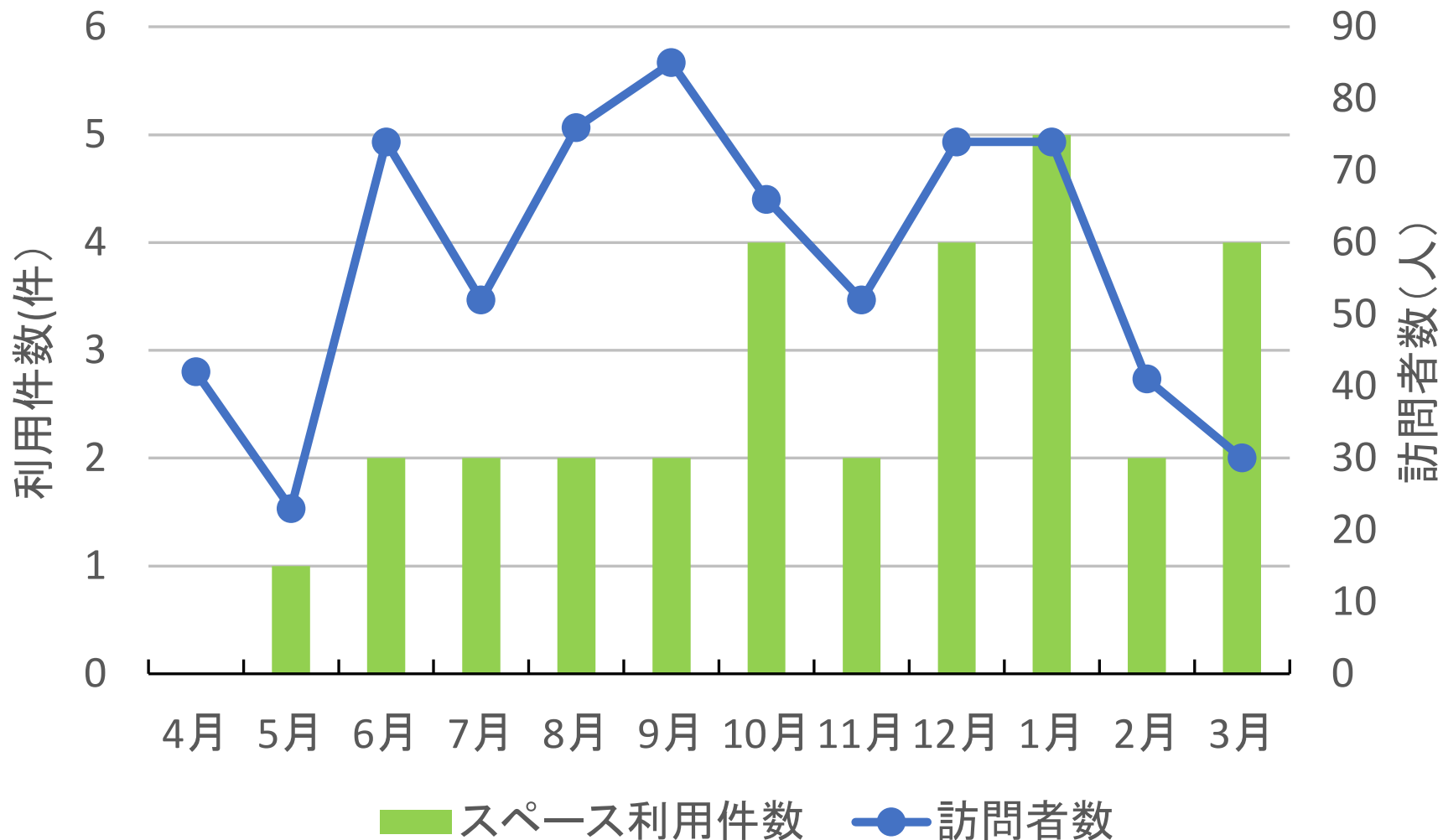


2. 相談対応及び情報収集・発信④ (FBアップ件数といいね数の推移)

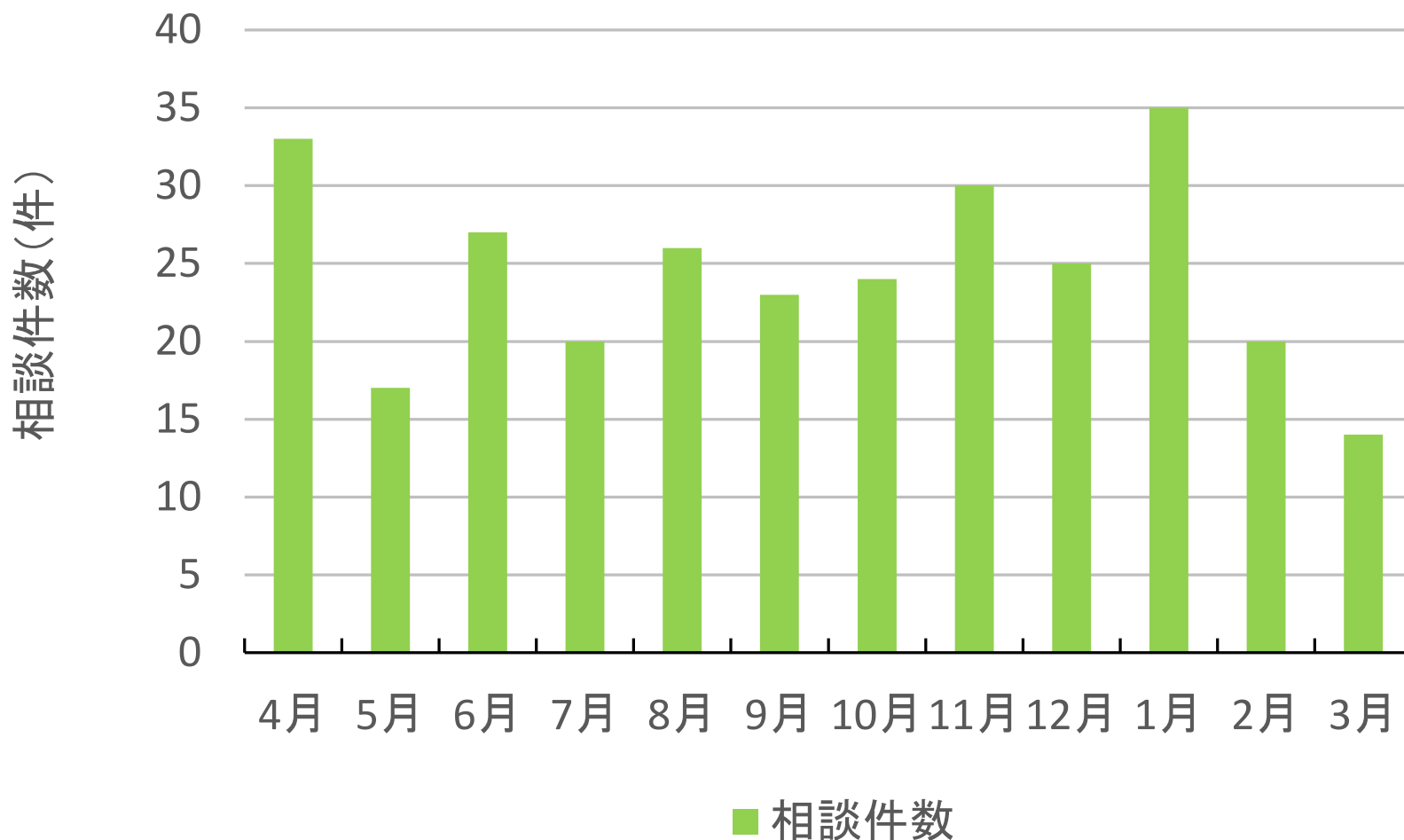


Facebookアップ件数といいね数の推移

2. 相談対応及び情報収集・発信⑤ (スペース利用件数と訪問者数の推移)

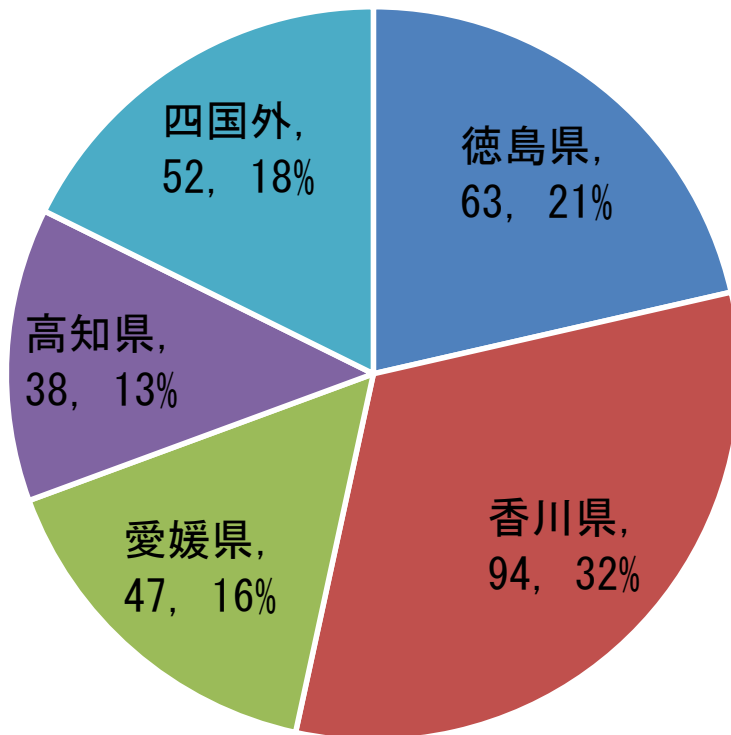


2. 相談対応及び情報収集・発信⑥ (相談件数の推移)

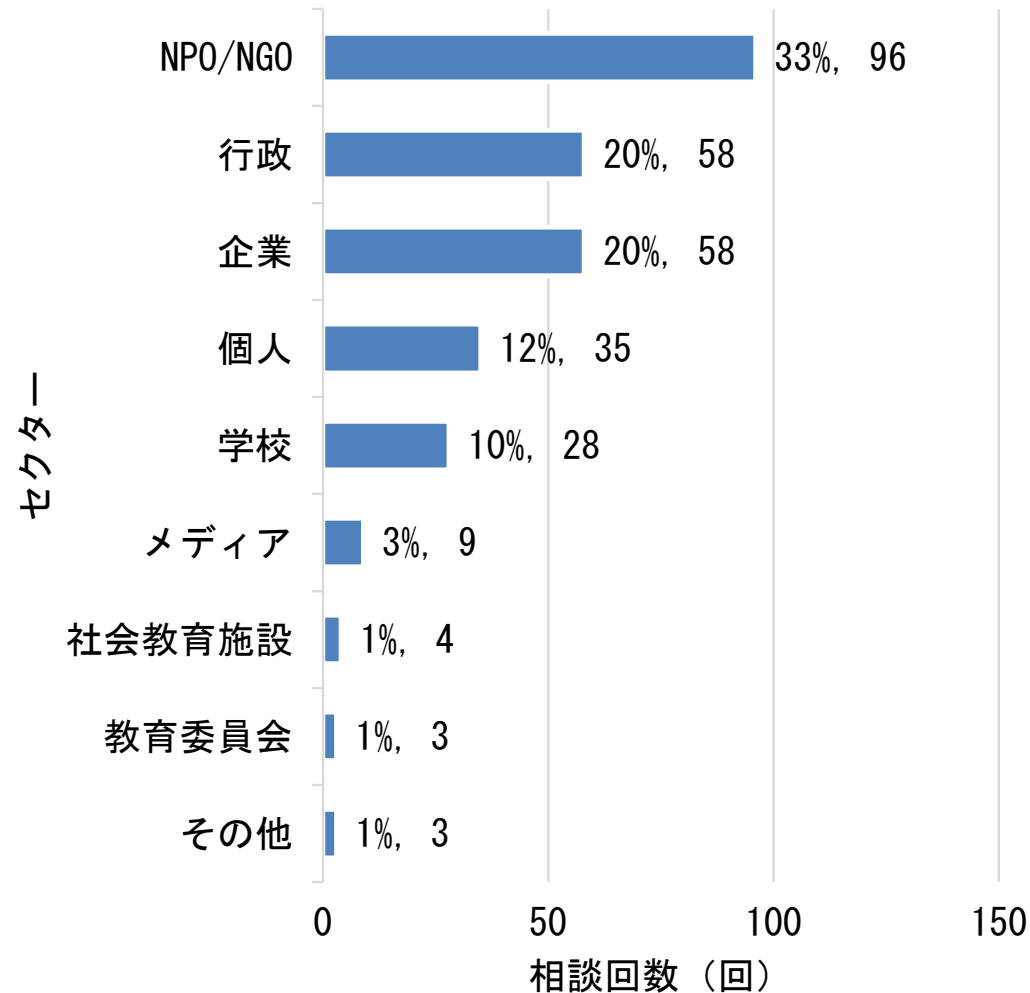


2. 相談対応及び情報収集・発信⑦

(相談地域とセクターの内訳)



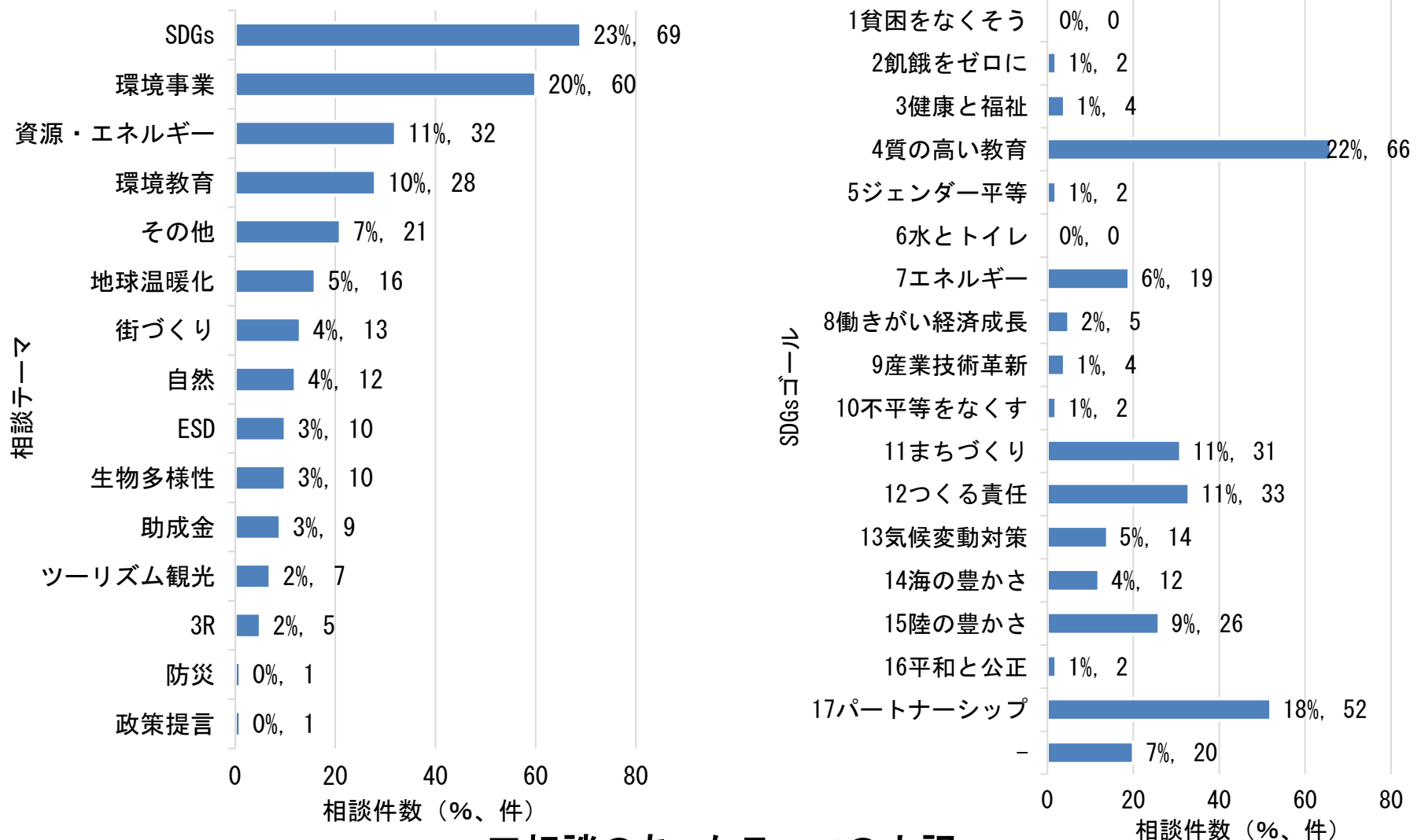
■ 相談のあった地域の内訳
(N=294)



■ 相談のあったセクターの内訳
(N=294)

2. 相談対応及び情報収集・発信⑧

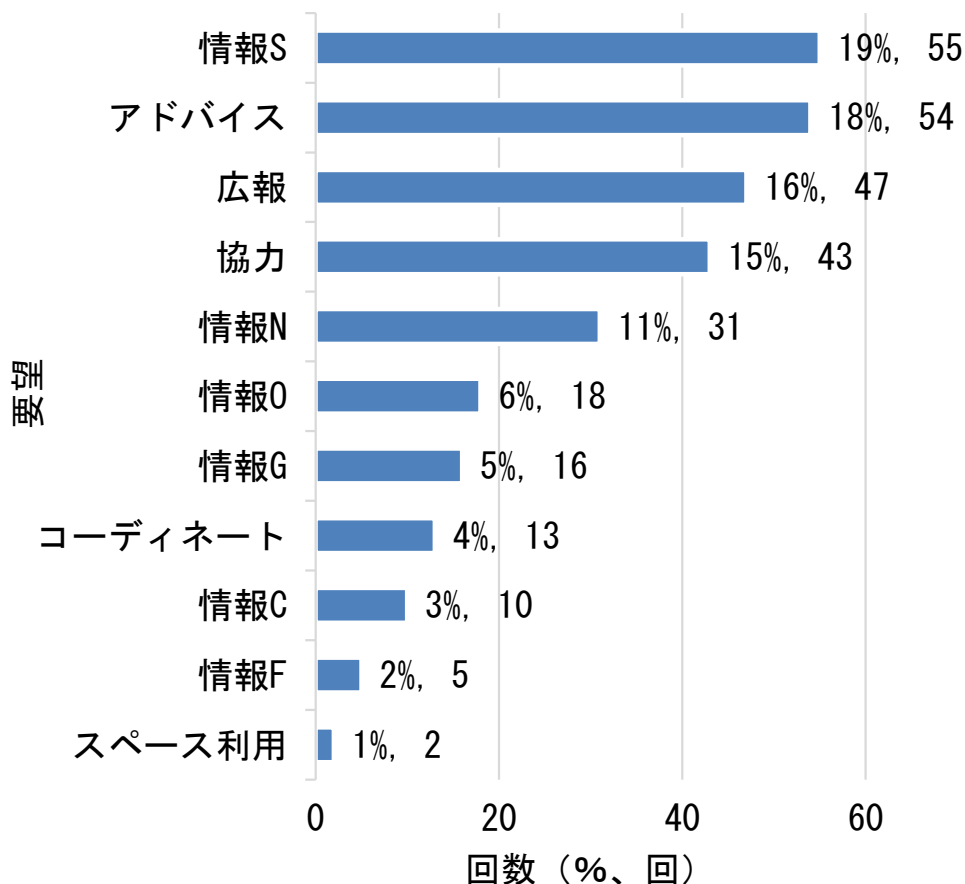
(相談内容の分類・テーマ別とSDGs分類)



■相談のあったテーマの内訳
(左:従来のテーマ別集計、右:SDGs分類)(N=294)

2. 相談対応及び情報収集・発信⑨

(相談要望の内訳)



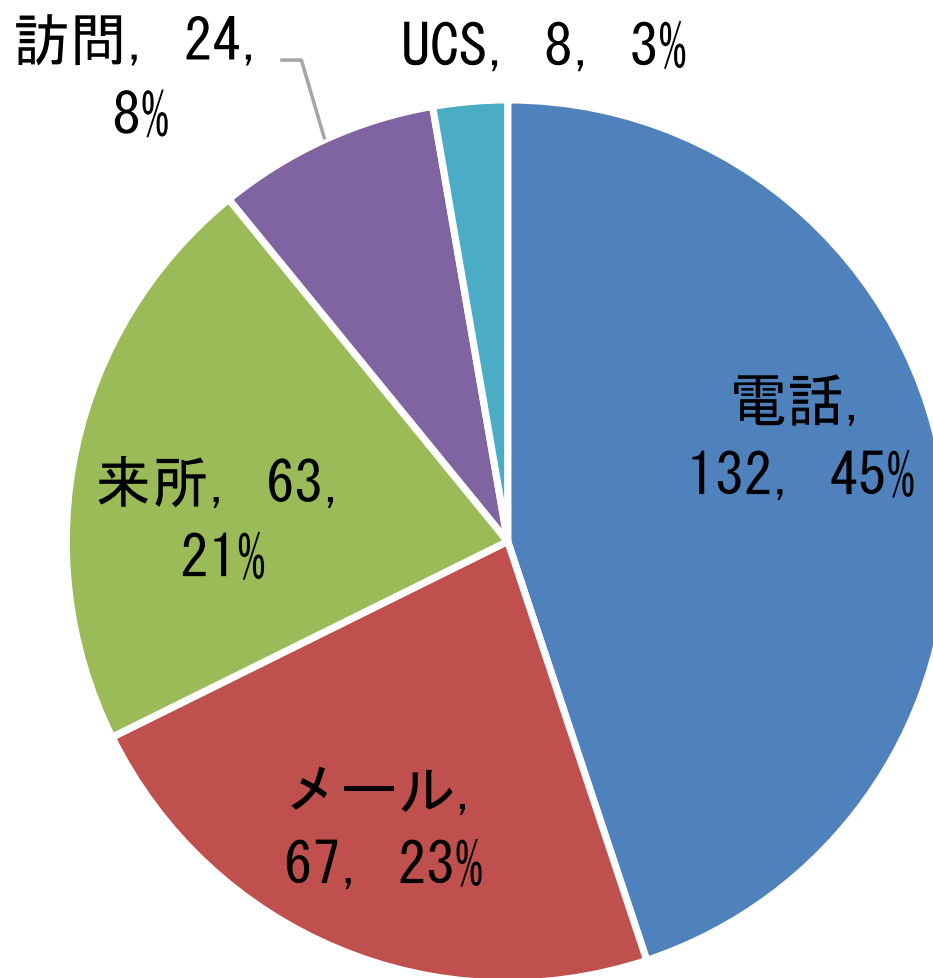
情報内訳補足

専門的なもの	S	専門的なもの(ダンボールコンポスト、CO2固定など)
NPO等(個人含む)に関するもの	N	NPO等(個人を含む)の人材・団体・活動に関するもの
その他	O	その他の情報
行政に関連するもの	G	行政に関連する制度や事業に関するもの
企業に関するもの	C	企業に関するもの
助成金や資金調達に関するもの	F	助成金や資金調達に関するもの

■相談のあった要望の内訳(N=294)

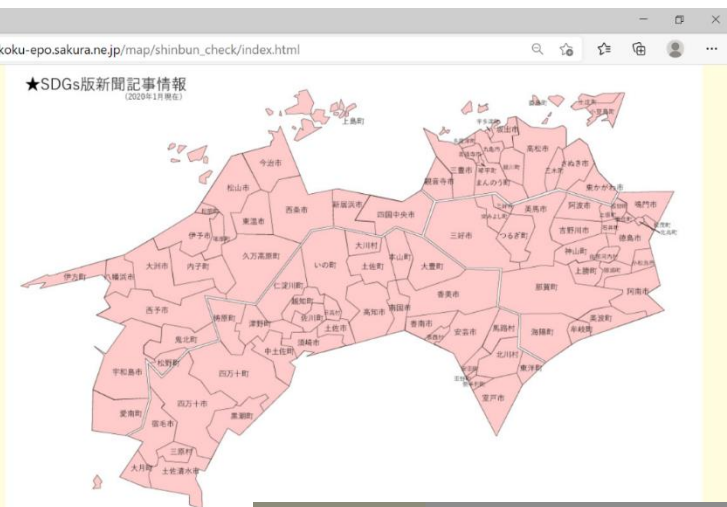
2. 相談対応及び情報収集・発信⑩

(相談時のアクセス方法・手段)



■ 相談時のアクセス方法 (N=294)

2. 相談対応及び情報収集・発信⑪



SDGs版新聞記事情報をHPに掲載
(2019年5月1日~2020年8月31日までの3,156件)

		★SDGs版新聞記事情報		(2020年1月現在)																			
		業も																					
日経新聞	2020年5月29日	オゾン使う滅菌システム 産業・医療向け開発	三浦工業	●						●				●									
日経新聞	2020年6月19日	検温や人数制限徹底 道後温泉本館 きょう再開 松山市	松山市、道後温泉本館、道後商店街振興組合[理事長・石田匡暁氏]	●			●	●							●								
朝日新聞	2020年6月29日	しのめバジガール 食の大切さ 野菜帽でPR	松山東雲短期大学食物栄養学科			●				●	●									●			
日経新聞	2020年7月18日	愛媛県産の養殖マダイ、給食に	ナカフードサービス	●						●	●									●			
日経新聞	2020年8月7日	温州ミカン味のタルト皮でコクと食感	果一六本舗	●											●								
朝日新聞	2020年8月7日	「おこり地蔵」読み聞かせ会、丸山康子さん	えひめ紙芝居おはなし会、丸山康子さん	●				●		●										●			
日経新聞	2020年8月12日	「火の鳥」携えて環境配慮 道後温泉別館利用者にエコバッグ	道後温泉別館 飛鳥乃湯泉	●					●										●				
朝日新聞	2020年8月29日	火の鳥 癒しの青 愛媛・道後温泉本館	道後温泉本館						●										●				

松山市

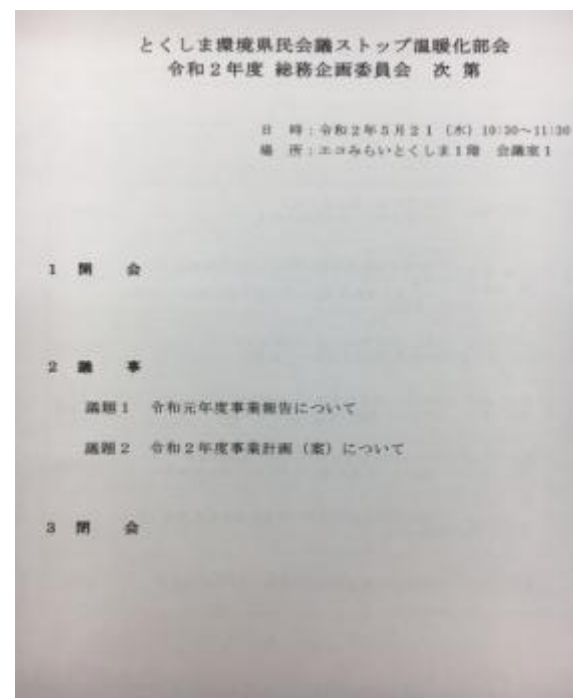
3. 政策提言支援

- 各県の政策に関わる委員会などに参画し、SDGsや地域循環共生圏をはじめ、脱炭素やパートナーシップなど持続可能な視点を提案することができた。



8月28日

環境白書を読む会(オンライン)



5月21日

徳島環境県民会議ストップ温暖化部会
令和2年度総務企画委員会
(徳島県徳島市)

4. 持続可能な社会実現に向けた 協働取組モデル創出や支援

- SDGsなどの取組について、各主体と連携した情報提供や協働取組支援を行うことで、それぞれの主体が活動を展開できるように支援することができた。



9月26日
(株)パッケージ松浦社員研修
(徳島県徳島市)

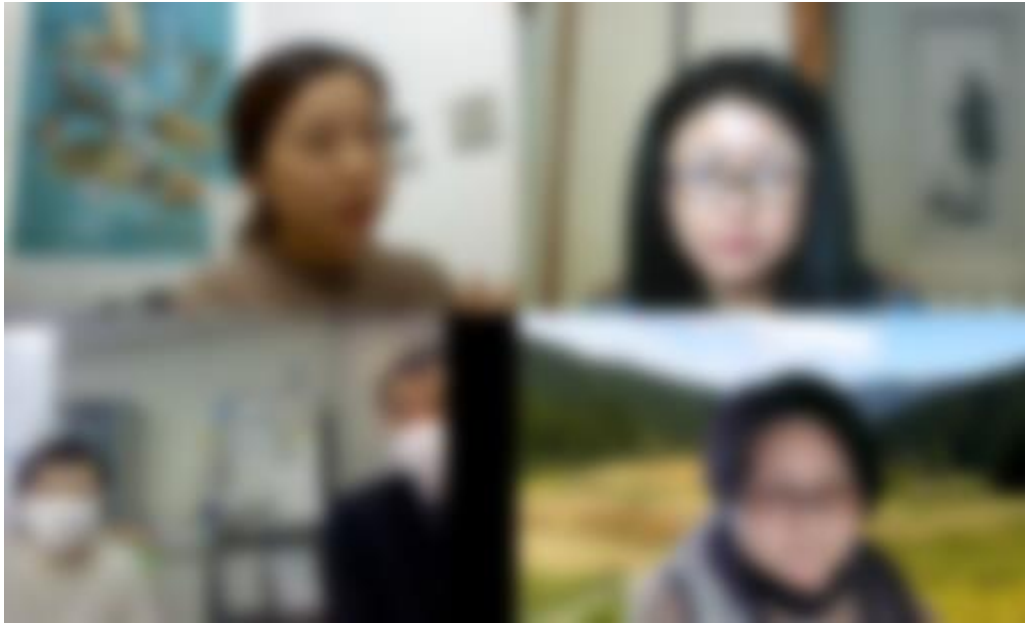


10月31日
グリーンギフト事業
(徳島県上勝町)

5. 第5次環境基本計画の具現化に向けた取組①

(ア) 地域循環共生圏プラットフォーム支援等業務

- ・「かみかつ茅葺き学校」に対するヒアリング、意見交換会開催や資料作成補助、伴走支援を行った。



4月28日
ヒアリングの実施
(徳島県上勝町)

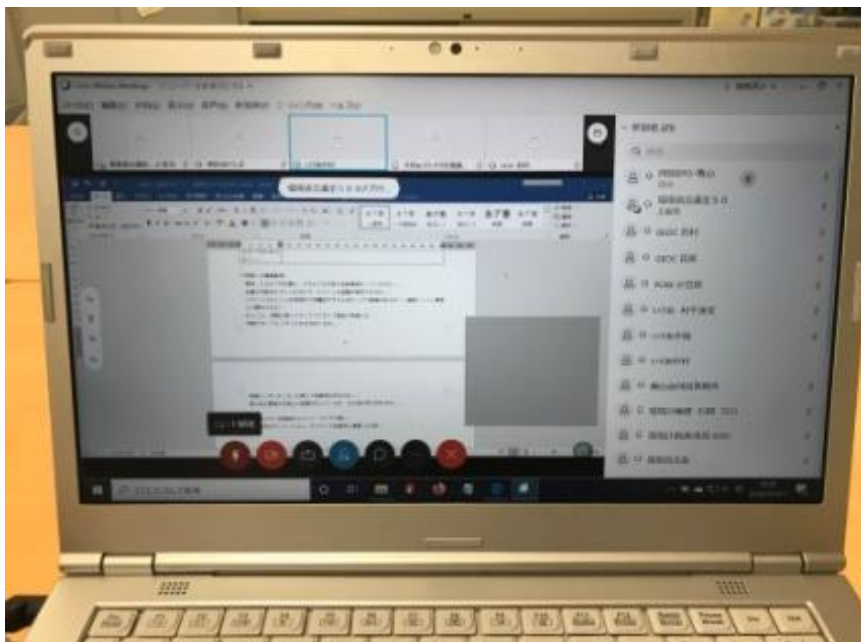


10月13日
意見交換会の開催
(徳島県上勝町)

5. 第5次環境基本計画の具現化に向けた取組②

(ア) 地域循環共生圏プラットフォーム支援等業務

- 「コウノトリ定着推進連絡協議会」に対するヒアリング、意見交換会開催や資料作成補助、伴走支援を行った。



5月1日、7月1日
ヒアリングの実施
(オンライン)



11月5日
意見交換会の開催
(オンライン)

5. 第5次環境基本計画の具現化に向けた取組③

(ア) 地域循環共生圏プラットフォーム支援等業務

- 「（特活）NP084プロジェクト」に対するヒアリング、意見交換会開催や資料作成補助、伴走支援を行った。



4月21日
ヒアリングの実施
(高知県南国市、オンライン)



11月13日
意見交換会の開催
(高知県佐川町)

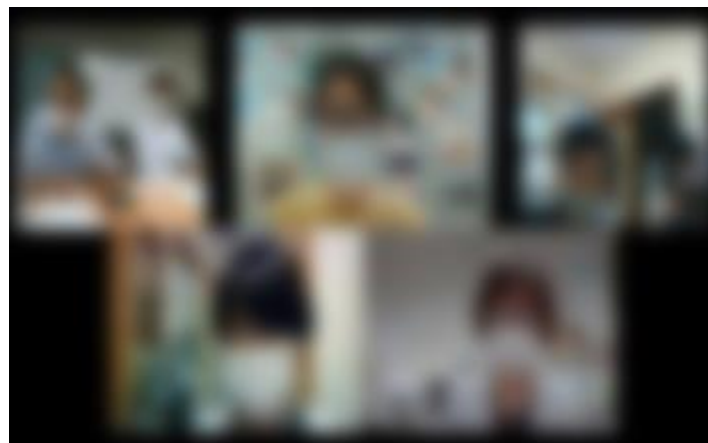
5. 第5次環境基本計画の具現化に向けた取組④

(イ)地域循環共生圏パートナーシップ基盤強化事業

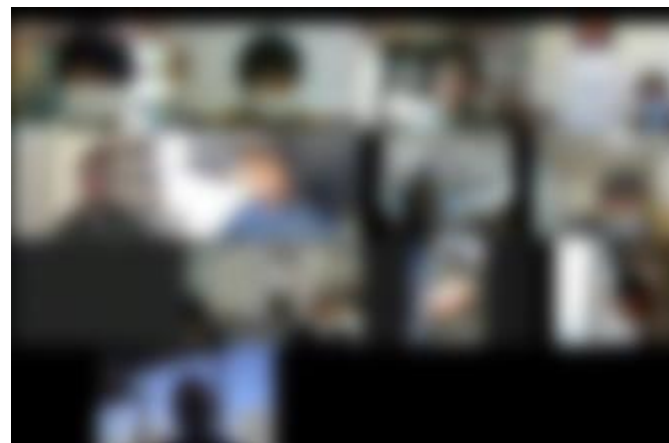
- ・地域循環共生圏を四国で推進するためのプラットフォーム「ローカルSDGs四国（LS四国）」設立に向け、新たな協働団体や主体とともに意見交換を行い、どのような場を求めているかやニーズを確認する機会となった。



5月～
協働団体打ち合わせ
4県の協働団体と
ブロック会議設立に
向けた意見交換



8月～
財務局・四経局・中小企業家同友会打ち合わせ
各団体とブロック会議設立に向け
た意見交換



10月～
ブロック会議への巻き込み
ブロック会議に興味がある、
または巻き込みたい団体等への
説明

5. 第5次環境基本計画の具現化に向けた取組⑤

(イ)地域循環共生圏パートナーシップ基盤強化事業

- 地域循環共生圏を四国で推進するためのプラットフォーム「ローカルSDGs四国（LS四国）」設立に向け、協働団体や新たな主体とともに意見交換を行い、ビジョンや行動指針、体制など整備を進めることができた。



9月23日
**四国のローカルSDGsを
語ってつくる！（情報交換会）**
ブロック会議で目指す場づくりの
イメージに関する意見交換
(香川県宇多津町、オンライン)



11月12日
設立原案の策定及び協議会
ブロック会議で目指す場づくりの
イメージに関する意見交換
(徳島県徳島市・オンライン)

5. 第5次環境基本計画の具現化に向けた取組⑤

(イ)地域循環共生圏パートナーシップ基盤強化事業

- 地域循環共生圏を四国で推進するためのプラットフォーム「ローカルSDGs四国（LS四国）」設立に向け、協働団体や新たな主体とともに意見交換を行い、ビジョンや行動指針、体制など整備を進めることができた。



12月18日
原案の打ち合わせ会議
（設立準備委員会）
設立趣意書及びビジョン、
行動指針等に関する意見交換
（オンライン）



1月13日
LS四国設立準備会
設立趣意書及びビジョン、
行動指針等に関する意見交換
（オンライン）

5. 第5次環境基本計画の具現化に向けた取組⑤

(イ) 地域循環共生圏パートナーシップ基盤強化事業

- 地域循環共生圏を四国で推進するためのプラットフォーム「ローカルSDGs四国（LS四国）」設立に向け、協働団体や新たな主体とともに意見交換を行い、ビジョンや行動指針、体制など整備を進めることができた。



2月17日
ローカルSDGs四国
キックオフフォーラム
設立宣言の後、基調講演、四国内
外の事例を紹介
(香川県高松市、オンライン)



3月19日
LS四国企画・運営委員会
(発展に向けた会議)
入会申込・分科会申請書の審議と、
次年度の取組に関する意見交換
(オンライン)

5. 第5次環境基本計画に沿った環境教育支援活動⑥ (ウ)「四国森里川海推進ネットワーク形成会合」の開催

- ・地域循環共生圏に資する取組を行っている四国四県の団体やジオパークの取組紹介や意見交換から、四国で地域循環共生圏の取組を進めていく上での工夫や可能性などを情報交換することができた。



12月13日
「第1回 高知県幡多地域の地域循環共生圏編」
(オンライン)



12月20日
「第2回 四国西予ジオパーク編」
(愛媛県西予市、オンライン)

6. 四国環境パートナーシップ表彰の実施(令和2年度)

- ・環境をはじめとしたSDGsやESDに関連する地域の課題解決に取り組む多様な主体の先進的な取り組みを掘り起こし、中間支援連携に結び付けることを目的として、チラシ等を作成し、公募を行った。

[illegible]

- ・審査委員の提言もあり、ファイナリスト選定後、表彰式にて賞の選定を行うこととした。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響が続くこともあり、審査基準に新たな項目「変化への挑戦」を追加した。

6. 四国環境パートナーシップ表彰の実施(令和2年度)

第6回

四国環境パートナーシップ表彰 表彰式

地域課題の解決や持続可能な地域づくりにつながる取組には、多岐多彩な活動に加え、多種な条件が求められる力や資源をもち、共通の目標に向けて協働する手段が各地に考えられています。

第6回となる今回は、SDGs(持続可能な開発目標)や地域課題解決などの概念を念め、地域で多様な条件をもち込み、協働で地域課題の解決を目指し、活動している団体や個人を表彰しました。

本表彰式では、審査委員会が選出したファイナリストの活動成果や審査委員による表彰言葉を綴り、表彰を行います。この取組成果や基礎知識を通じて、今後の活動につながるヒントを得る機会として、是非ご参加ください。

基調講演

「The future we want」
＝ 私たちが望む未来。キリバスからのメッセージ ＝

2021年
3月13日(土)
13:00～16:30 (12:30開場)
オンライン(Zoom) (定員:100名)

※参加費は無料です。ただし、Zoom(個人)は別途有料です。
※申込フォームに記入してください。

プログラム

- 12:00 開会挨拶
- 13:18 ファイナリストによる基調講演
審査員等
- 15:00 ケンタロ・オノ氏による講演
審査員等
- 15:55 休憩
- 16:00 表彰
- 16:20 審査委員代表による挨拶
- 16:25 閉会挨拶
- 16:30 閉会

【基調講演】 四国環境パートナーシップ表彰式 (基調講演)
【基調講演】 四国環境パートナーシップ表彰式 (基調講演)
【基調講演】 四国環境パートナーシップ表彰式 (基調講演)
【基調講演】 四国環境パートナーシップ表彰式 (基調講演)
【基調講演】 四国環境パートナーシップ表彰式 (基調講演)
【基調講演】 四国環境パートナーシップ表彰式 (基調講演)
【基調講演】 四国環境パートナーシップ表彰式 (基調講演)
【基調講演】 四国環境パートナーシップ表彰式 (基調講演)
【基調講演】 四国環境パートナーシップ表彰式 (基調講演)
【基調講演】 四国環境パートナーシップ表彰式 (基調講演)

ファイナリスト5団体選出

【地域課題解決部門】

- 南予地域エコツーリズム推進協議会 (準備会)
(愛媛ダイビングセンター / 愛媛県)

- 3R貝絵アートコンテスト・展示会
(施設展示とWeb展示)
(NPO法人スペースゆう ともの会 / 愛媛県)

- 生物多様性構内外育成保護活動
(東芝ライテック株式会社 今治事業所 / 愛媛県)

- 黒潮薪本舗プロジェクト
(株式会社 相愛 / 高知県)

【ESD人材育成部門】

- 「木育」をととした持続可能な森林環境・資源づくりと活用への取組み
(株式会社フォレストバンク / 徳島県)

6. 四国環境パートナーシップ表彰の実施(令和2年度)

「第6回四国環境パートナーシップ表彰」表彰式(令和3年3月13日実施)

ESD環境教育部門

優秀賞

株式会社フォレストバンク
(「木育」をとおした持続可能な
森林環境・資源づくりと活用への取り組み)

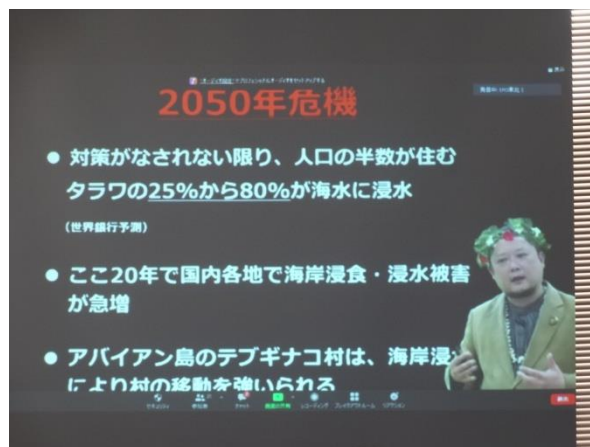
今年の賞状も、
高知県立伊野商
業高等学校が作
成した土佐和紙
を使って作成し
ました。



<受賞されたみなさん>



<表彰の様子>



<ケンタロ・オノ氏による講演>

地域課題解決部門

パートナーシップ大賞



◆株式会社 相愛
(黒潮薪本舗プロジェクト)

優秀賞

◆愛媛ダイビングセンター
(南予地域エコツーリズム推進協議会(準備会))

優秀賞

◆NPO法人スペースゆう ともの会
(3R貝絵アートコンテスト・展示会
(施設展示とWeb展示))

優秀賞

◆東芝ライテック株式会社 今治事業所
(生物多様性構内外育成保護活動)



<ハイブリッドでの開催>
事例発表の後、質疑応答の様子